

◎ 南陽市立赤湯小学校

あがるあいさつ ががやく笑顔 ゆめと希望のある学校

本校は、南陽市の中心部赤湯地区にあり、児童数 609 名 (23 学級) 今年度創立 140 周年を迎える歴史ある学校です。南陽市がめざす「教育日本一のまちづくり」を受けて、特色ある実践を進めています。

幼保小中一貫教育

本校独自の「小 1 スタートプログラム」。年長児の 8 月をスタートとして 1 年生の 2 月までの 1 年半を 1 サイクルと考え、児童と園児の交流や教職員の交流を意図的に行っています。特に、「小学校の教師が幼稚園や保育園に出かけての出前授業」や「幼稚園・保育園の先生と小学校 1 年生担任による TT 授業」は、特徴的な実践です。

赤湯中学校に進学する中川小学校とともに 3 校で進めて



いる「小中一貫教育」。中学校教諭の専門性を生かして、小学校担任との TT で算数や理科の授業を行ったり、中学校 1 年生に小学校時の卒業担任が道德の授業を行ったりして、児童・生徒の交流や教職員の合同研修にとどまらない実践を進めています。

学校支援ボランティア

本校には、のべ 60 人以上の学校支援ボランティアの方々が関わってくださっています。花壇等の整備をしてくださる「花と緑のボランティア」、朝の時間に本を読んでもくださる「読み語りボランティア」、図書室の整備をしてくださる「いきいき図書館ボランティア」の他に、クラブ活動の支援をしてくださったり休み時間の子どもの安全を見守ってくださったりしています。



◎ 鶴岡市立鶴岡第一中学校

教育目標「自立」～大人になる基礎を身につけた鶴一中生～

昭和 56 年、鶴岡第一中学校として現在地に開校しました。現在、生徒 670 名、24 クラスの大規模校です。創立 33 年目を迎えた本校は、「自立」を教育目標に掲げています。「大人になる基礎を身につけた鶴一中生」の育成を目指し、「返事・挨拶・後始末」に力を入れて指導しています。

伝統として引き継いでいる「校風」は、次の 3 点。

①生徒が主役の学校 ② 2 大行事への集中した取り組み ③文武両道を大切にされた運営。生徒会活動は、とても活発です。平成 21 年に生徒会旗、翌年には生徒会歌が制定されました。PTA 公演会でお世話になっている「地球のステージ」の桑山紀彦さんが作曲し、生徒会が作詞しました。学校祭等で全校生徒が歌っています。

9 月に開かれる壮大なスケールの体育祭は、生徒・保護者・教師の協働で創りあげる行事です。保護



者と強力して陣地を組み立て、看板や衣装等すべて生徒の手作りです。

10 月に文化会館で合唱コンクールが行われます。合唱づくりを通して学級活動を充実し望ましい人間関係を育てるために行われています。クラス合唱、学年合唱、全校で歌う生徒会歌は、鶴岡一中にしかできないハーモニーがホール一杯に響きわたります。「子どもの成長と共に親も育つ。」という感謝の気持ちを伝えようと平成 20 年に PTA 保護者合唱団「ドルチェ」が結成されました。毎年素晴らしい歌声を響かせていただいています。

「行事が生徒を育てる。」という趣旨で一中の大きな行事が始まりました。これからも伝統を受け継ぎながら新しいものを創造していきたいと考えています。

